

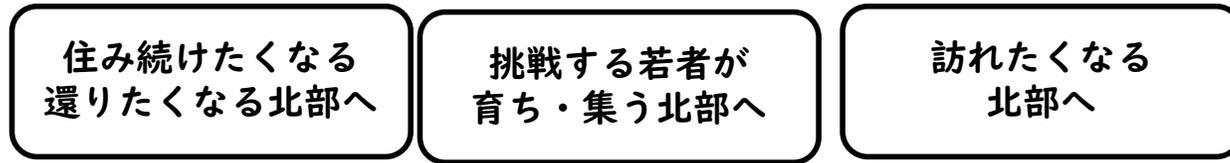
北の近江振興プロジェクトの取組について



総務・企画・公室常任委員会 資料4
令和7年(2025年)6月26日(木)
新駅問題対策・特定プロジェクト推進室

- 県北部地域（長浜市・高島市・米原市）を対象とする地域資源や特性を活かした振興策
- 重点取組期間は、R5～9年度の5年間

3つのアプローチに沿って



R7からは4つのテーマを設定



新たな視点も盛り込みながら展開

オーベルジュ アート マルシェ

3本の推進軸によって取組を展開

- 1 総合プロジェクト（県が主体的に取組を展開）
- 2 特別プロジェクト（北部3市の取組を支援）
- 3 多様な主体との連携協働（北の近江振興事務所の活動）

<目標>

移住＋地域とつながる人（関係人口）を3千人増やす

<目指す姿>

人やまちが生き活きと賑わう北部地域

1 総合プロジェクト(県が主体的に取組を展開)

- 県各部局が主体となり、県北部における課題やテーマを踏まえて事業を実施
- R5年度の3部局3事業から、R6年度は9部局19事業へと分野を拡大して多面的に展開

R5 (3事業)

農山村版ワーキングホリデーの実施

大学生等の若い世代が農山村地域との交流や農作業等を体験、SNSで発信
3地域 13人参加



高校生サミットの開催

北部の地域資源や魅力・課題等を探り、北部地域の未来について考え、まとめた研究成果や提案を発表

北部地域の県立高校9校 30人が登壇・発表



地域資源の活用可能性を探るコーディネーターの配置

北部3市・各市観光事業者等と共に、北部地域で共通して取り組めるテーマを策定

北部各市にコーディネーター配置 3人

R6 (19事業)

女性活躍推進のための就労の支援

IT基礎スキル向上講座等 延べ199人参加

医療的ケア児・者の受入体制の整備

医療型短期入所事業所を新たに2か所指定、利用:延べ209人 1,280回

など5事業

北部地域における起業家の育成

北部地域での起業家 3人

北部地域の農業モデル地区の育成・新規就農の推進

育成モデル地区・産地数 3、新規就農者 2人

北部地域の企業と専門人材のマッチングを支援

北部サテライト開設、専門人材のマッチング 73人

など5事業



首都圏での北部地域の魅力の発信

北の近江に関心を持った割合 98.3% 参加者 7,736人

湖北における漁業と料理に触れる催事の開催

3漁協+醒ヶ井養鱒場 催事9件 参加・入場者 1,083人

「古典芸能」の音楽イベントの開催

音楽会・交流プログラム 2 参加者 401人

など9事業



住み続けたいくなる
還りたいくなる
北部へ

挑戦する若者が
育ち・集う
北部へ

訪れたいくなる
北部へ

2 特別プロジェクト(北部3市の取組を支援)

➤ 北の近江振興プロジェクトの目的達成に寄与し、相乗効果が期待できる 北部3市が実施する事業に対して県が補助金を交付(補助率1/2)

R 5 (予算額: 2,000万円)

R 6 (予算額: 5,000万円)

長浜市

- ・若者世代のやりたいことの応援と定着をめざす
サードプレイス運営事業
長浜駅前に新たなネットワークやコミュニティが生まれる場を設置・運営
- ・長浜450年戦国フェスティバルフィナーレ
セレモニー開催事業 若者の新たな視点での企画運営を支援

- ・まちなかの新たな魅力アップコンテンツ創出事業
賑わい創出のためのオープンカフェ空間の整備、ガラス工芸体験の拡充等
- ・こども若者住宅新築支援事業
定住促進に向けて、子育て世帯や若者夫婦の新築住宅取得を支援

高島市

- ・JR近江今津駅リニューアル事業
JR近江今津駅の改装による機能向上とイメージアップ
- ・北陸新幹線誘客促進事業
北陸や北関東に向けて、高島市の自然環境や観光資源をPRし誘客を促進

- ・JR近江今津駅リニューアル事業
JR近江今津駅の改装による機能向上とイメージアップ
- ・文化財施設再編事業(新博物館上映映像製作業務)
中江藤樹記念館を改修し、高島市の歴史・文化を発信する中核施設として整備

米原市

- ・伊吹山再生プロジェクト
植生回復等による伊吹山の再生・魅力向上
- ・BIWAICHI BLUE BIKE プロジェクト
米原駅起点の観光誘客の拡充に向けて、びわ湖ブルーのレンタサイクルを導入

- ・ナイトタイムを活用した観光誘客促進事業
宿泊型観光の促進に向けた観光イベントの新規開催
- ・伊吹高校の通学支援を通じた三方良しプロジェクト
高校生の提案を踏まえて、「共通通学定期券(回数券)」を創設
- ・伊吹山植生復元プロジェクト
再生に向けた復旧構想の策定、獣害対策の強化、次世代への教育活動等
- ・JR東海と連携したまいばら関係人口創出プロジェクト
新幹線駅を有する市の優位性を活かしたPRイベントや現地フィールドワーク等の実施
- ・米原市結婚新生活支援事業
若年層の人口流入・定住促進に向けて新婚世帯の住居費等を支援

3 多様な主体との連携協働（北の近江振興事務所の活動）

▶ 北部地域に駐在する北の近江振興事務所が地域の課題やニーズを掘り起こし、フェア出展やクラウドファンディングへの支援などを実施

クラウドファンディング支援

県北部地域において、クラウドファンディングを活用した様々な取組にチャレンジする事業者に対し、クラウドファンディング手数料を補助

➡ R6:22件のプロジェクトを支援 地域外からの支援 797人



情報発信

ロゴマークの作成

プロジェクト事業の発信等に活用



北の近江振興プロジェクト

地域情報誌への記事掲載

「ぼてじゃこ」、地域・移住情報誌「TURNS」等



移住フェア

北部3市と合同で移住フェアに出展

相談組数 72組 (R5、R6)

県北部地域の住環境等をアピール

市の移住者向け事業との相乗効果で来場・相談を促進



知事現場訪問!

地域の事業者等と知事が直接対話 課題やニーズなどを掘り起こし

現場の視察や関係者との意見交換

得られた気づきやヒントを施策に反映 8回実施 (R5、R6)



4 令和7年度の取組

1 総合プロジェクト事業

全25事業 予算額 278,000千円
(R6予算額 185,000千円)

4つのテーマに沿って多面的に事業を実施

「食」と「観光」の発信

- ・ 県北部地域観光振興プロジェクト
- ・ 漁と魚と料理を堪能できる北の近江プロジェクト
- ・ 発酵産業魅力発信事業 など

文化・伝統の継承

- ・ 県北部における舞台芸術普及事業
- ・ 地域資源活用交流創出事業
- ・ 地場産業・伝統的工芸品魅力発信ベース検討事業 など

アイデア・技術で創る新時代

- ・ 北の近江振興プロジェクトコーディネーター事業
- ・ 北部地域起業家育成支援事業
- ・ 「北の近江振興」高校魅力化推進プロジェクト事業 など

支え合いの社会

- ・ 北の近江女性活躍応援事業
- ・ 「北の近江」保育人材確保支援事業
- ・ しがのふるさと応援隊事業 など

2 特別プロジェクト事業

予算額 100,000千円
(R6予算額 50,000千円)

- ・ 北部3市が実施する事業に対して県が補助金を交付
- ・ R7年度から予算額を倍増、複数市の連携を促すメニューを追加

関係人口のさらなる創出のため新たな事業を開始
(北の近江振興事務所 直営)

新 企業研修誘致コーディネート業務

「企業研修の受入れが盛んな県北部地域」というブランディング確立に向け豊かな地域資源等を活かした研修コンテンツを構築し、企業研修の誘致を推進する。

新 おしごと旅による関係人口創出業務

短期的な労働力不足に悩む事業者と、働きながら旅を楽しみたい人とをマッチングさせる民間プラットフォームの活用を促進し、人材不足解消と関係人口創出を目指す。

3 多様な主体との連携協働 (北の近江振興事務所の活動)

継 クラウドファンディング支援

県北部地域におけるクラウドファンディングを活用した取組を支援するため、クラウドファンディング手数料を補助。

フェア出展

- 継 移住フェア出展(名古屋)
- 新 ビジネスフェア出展(東京)

知事の現場訪問!

情報発信

北の近江振興プロジェクト ~県北部地域の目指す地域像に向けて~



R7予算公表資料より

【予算額 3.9億円】

	R5 (PJ始動)	R6 (多面的展開)	R7 (重点取組期間折り返し)	R8 (ブラッシュアップ)	R9 (持続的発展)
①住み続けたくなる 還りたくなる 北部へ	農山村版ワーキングホリデーの実施 →北部3市3地区で計13名参加	医療的ケア児・者の受入体制整備や女性活躍の就労、キャリアアップを支援	文化・伝統の継承 アートで北部を盛り上げる 【美術館(077-543-2111)・文化芸術振興課(内3340)】 「食」と「観光」の発信 湖北のくらしや食文化のプロモーション 【農政課(内3825)】 など 6事業 46百万円	4つのテーマ 「食」と「観光」の発信	
②挑戦する若者が 育ち・集う北部へ	北の近江振興高校生サミットの開催 →北部の高校9校の生徒達が研究成果を発表・提案	プロフェッショナル人材戦略拠点の北部サテライトの設置や「みおしずく」等の園芸産地の育成	アイデア・技術で創る新時代 働きながら旅する人と事業者をマッチング 【北の近江振興事務所(0749-53-2801)】 支えあいの社会 潜在保育士の人材確保 【子育て支援課(内3557)】 など 9事業112百万円	文化・伝統の継承 アイデア・技術で創る新時代 支えあいの社会	さらなる「高み」を目指して、持続的に発展
③訪れたくなる 北部へ	地域資源の可能性を検討 →各市にコーディネーターを配置し、共通テーマ案を策定	「北にきゃんせ音楽会」や「旅する滋賀のモノづくり展」、湖西線開通50周年記念事業などを開催	「食」と「観光」の発信 インバウンド向けの魅力発信 【観光振興局(内3744)・環境政策課(内3354)】 「食」と「観光」の発信 首都圏から「豊臣兄弟！」の舞台へ 【ここ滋賀(03-6225-2951)】 など 10事業121百万円	に基づき、事業をブラッシュアップ	
特別プロジェクト (市の取組を支援)	長浜450年戦国フェスティバルやJR近江今津駅リニューアル、伊吹山再生プロジェクトなどを支援	若者の定住のための生活支援対策や文化財施設再編、高校への通学支援対策などを支援	県の取組との相乗効果が期待できる、長浜市、高島市および米原市の主体的な取組を支援 【市町振興課(内3243)】 100百万円		

目指す姿

**人やまちが
活き活きと
賑わう北部
地域**

<目標>
移住+地域とつながる人(関係人口)を3千人増やす



連携・協働

福井県とのオーバールージュ構想

目標に対する実績

〔 移住者 + 関係人口 〕

	R5	R6	合計
移住者	339人	287人	626人
関係人口	47人	895人	942人

R5~R6実績

1,568人

目標(5年間)

3,000人